

三鷹第二小学校

401

学校通信

2005.3.1

校長 豆田 啓二

ホームページ <http://www.education.ne.jp/mitaka/nisho-es/index.htm>

春 3月

校長 豆田 啓二

3月に入り一段と春めいて参りました。

『どこかで春が生まれてる どこかで水が流れだす どこかでひばりが鳴いている
どこかで芽の出る音がする 山の3月 そよ風吹いて どこかで春が生まれてる』

小学生のころよく歌った「どこかで春が」をつい口ずさみたくなります。寒い冬があったからこそ温かい春が一層嬉しく感じられます。

温かい春の到来を待ち望んでいたかのように学校では一つの節目を迎えます。本校で学び共に生活した6年生が、いよいよ巣立っていきます。今まさに中学校生活を間近に控えた6年生は人生の早春に立っていると言えます。耳をすませると6年生一人一人から希望の水の流れ出す音、希望の芽の出る音、そして、今や開かんとする蕾の音が聞こえてくるようです。まさに巣立ち行く6年生の喜びと希望に溢れた心の響きが、春の息吹とともに聞こえてくるようです。

さて、この一年間、二小の子ども達は様々な面で持てる力を出してきました。個々には規律の面や規範意識の面での課題は多少ありますが、勉強はもちろん、運動会、学習発表会、学年の行事、地域の方々やお年寄りの方々、外国人との交流、異学年交流、学校農園活動・・・等々、多くの活動の中でそれぞれが工夫を重ね努力し、その中で多くの学びを得たことと思います。粘り強くあきらめず苦勞を喜びに変えてきた子ども達の姿がとても頼もしくさえ思えます。将来の社会を担う子ども達が心身ともに健やかでたくましく生きていくためにもなお一層「学校は」、「家庭は」、「地域は」何をすべきか、それぞれがもつ教育力をもう一度見直し、一步一步着実に進めていかなければなりません。

今や学校教育だけに限らず地域を含めた教育へと水が流れ出し、新芽の出る音がし始め新しい春の息吹が生まれています。今こそ、教育の「不易と流行」をしっかりと見据え、地域の学校という自覚を持って、地に着いた教育に一層努力していかなければならないと思っています。これからも保護者のみなさんや地域の方々の教育活動への参加・参画をいただきながら、『共に学び、共に育てる』姿勢で二小らしさを出していきたいと思えます。

これまで、様々な面でご理解とご協力をいただいた皆様に心から感謝申し上げるとともに、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

生活指導から

3月の生活目標「一年間の成長をふりかえろう」

いよいよ、今年度1年間が終わりに近づきつつあります。この1年間でどのくらい成長したでしょうか。学習面での成長、生活面での成長、心や体の成長、こうした面でふりかえってみましょう。1年前と比べてどんなことができるようになりましたか。どんな力がつきましたか。どういうふうにかかりましたか。1つ1つの成長を確かめることが自分への自信となり、未来に向けての希望になるでしょう。

大地を踏みしめることができるから、前に進むことができ、

大地の手ごたえを感じるから、勇気を持つことができ、

眼下に広がる大地をみることができ、自分を知ることができる。

明日の未来に向かって、前向きに、意欲的に進んでいきましょう。

生活指導主任

3月の行事予定

<p>B時間割 3日(木) なわとび大会(1校時) 4日(金) 6年生を送る会(4校時) お別れ給食会 A時間割 7日(月) 委員会 卒業式会場準備(5年) 8日(火) 保護者会(5・6年 14:00~) 10日(木) 音楽集会 保護者会(3・4年 14:00~) 11日(金) 避難訓練 保護者会(1・2年 14:00~)</p>	<p>B時間割 16日(水) 5時間授業 特別時間割 22日(火) 午前授業(1~4年) 卒業式予行(5・6年 13:40~) 給食終了 23日(水) 大掃除(4校時) 24日(木) 修了式 (1~4年・6年3時間授業 5年4校時卒業式準備) 25日(金) 卒業式</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

なわとび大会

寒さに負けない丈夫な体作りとして、2学期は、マラソントimeを実施しました。3学期は、なわとびに取り組んでいます。1月末に、全校に配られたなわとびカードの級をめぐって、みんな練習に励んでいます。体育の時間ももとより、休み時間も熱心に練習している姿をたくさん見かけます。2月14日から18日までの間、なわとび検定が実施されました。挑戦したい級がある1年生から3年生の子たちが、20分休みになると、朝礼台の前に集まります。そこで5、6年生の体育委員のお兄さんお姉さんに、一人ひとり跳んでいるところを見てもらいます。カードに合格の印を押してもらえた子は大喜び、残念ながら合格できなかった子はすぐさま練習を始めていました。

3月3日(木)には、校庭で、なわとび大会がひらかれます。朝会と1校時の時間を使って、全校体育として行います。時間跳びと個人種目をやります。時間跳びは、前跳びで各学年の目標タイムを、跳ぶものです。

1年生・・・30秒 2・3年生・・・1分

4年生・・・1分30秒 5・6年生・・・2分

一見簡単そうに見えますが、このタイムでもひっかからず続けて跳ぶのはなかなか難しいものです。単調な跳び方だけに、集中力が要求されます。

個人種目は、5種類の中から2種目まで自分で選び、各学年の目標タイムを跳ぶものです。(二重跳びだけは、半分の時間です。)

グーパーとび グーチョキとび 二重とび あやとび 交差とび

個人種目のあとに、はやぶさ・リトル・サイドクロスとび等、高度な跳び方ができる子に、全校の前でその技を披露してもらいます。なわとびは、短なわ1本でできる手軽な運動ですが、高度な跳び方となると、その力強さと美しさに、思わず見とれてしまいます。

(健康教育担当)

6年生を送る会

3月4日(金)の4校時に体育館で6年生を送る会を行います。各学年が「えがお」という共通のテーマに沿って作った装飾に囲まれた中、感謝の気持ちと新しいスタートを応援する気持ちを込めて、6年生の卒業を祝います。今年は送る言葉に代えて、『思い出のアルバム』の替え歌を各学年で1番ずつ作って6年生のために歌います。初めての試みなのでうまくいくか心配なのですが、6年生が喜んでくれると嬉しいです。

また、この日の給食は、6年生が1年生から5年生の各クラスに数名ずつ入り、一緒に給食を食べるといって「おわかれ給食会」となります。毎年クイズで盛り上がり、「すきな人はいますか?」とちょっとどっきりするような質問が出たり、この日も楽しい会話があるのではないかと思います。

(代表委員会担当)